



電友会

# 会員の皆さんへ

発行者 電友会本部

東京都新宿区西新宿3-19-2

NTT東日本本社ビル内

TEL 03-5359-6969

発行責任者 電友会本部

理事 事務局長 星野 睦

発行日 令和4年7月

## 高部会長あいさつ



電友会の令和4年度事業運営にあたりご挨拶を申し上げます。

ここ2年半は、新型コロナウイルスの感染拡大により、残念ながら、会員の皆さまとの交流や絆を深める活動が難しい状況となっており、会員の皆さまには大変なご不便をおかけしております。

こうした厳しい状況の中で、地方本部や支部におかれては、①リモートや感染対策を徹底したサークル活動の実施、②会員の皆さまへの感染予防の呼びかけ、③退職者サロンや事務室の感染予防など、地元NTTと相談・連携しながら、様々な対応をいただいていることに対し、厚くお礼申し上げます。3月下旬に「まん延防止等重点措置」が解除されましたが、まだまだ油断できない状態にありますので、引き続き、感染状況を見極めながら、安全性を確保した上で徐々に活動を再開していただければと思います。

本部におきましても、会議は書面開催やリモート開催とし、イベントは自粛を余儀なくされたところです。特に、昨年十一月の「ボランティア表彰」につきましては、活動賞35名・活動功労賞12名の皆さまへの表彰にあたり、大変申し訳ありませんでしたが東京での表彰式は見送りとさせていただきます。「表彰状の郵送」、「地方本部での表彰式」のいずれかを地方本部に選択してもらい実施したところです。

電友会の喫緊の課題は会員の減少であります。今年三月末の会員数は67,140名で、前年度に比べて▲2,960名も減少しました。新型コロナウイルスの影響等により会社主催の「退職者説明会」が実施されないケースが増え、入会勧奨の機会が少なくなるなど厳しい状況にあります。地方本部と連携し、極力、会員減少を抑えられるような取り組みを強化してまいりたいと思っております。

いくつかの取り組みを紹介します。

①NTT西日本では、今年一月、「退職手続きNavi」の中に電友会の入会案内や入会申込書がバナー掲載され、退職予定者の方が入会申込みし易い仕組みが作られました。大変有難い施策でありますので、他の会社にも同様な措置をお願いしていければと思います。

②既退職者の方への入会勧奨については、可能な範囲で入会を案内して頂くよう会社へお願いするとともに、会員ネットワークを最大限に活用して入会希望情報の入手に努めていくこととします。一部の地方本部では、会員ネットワークを活用した「新規会員紹介キャンペーン」により一定の成果を上げられています。

③地方本部や支部のホームページでは、「入会案内」が掲載されてい

## 令和4年度電友会本部評議員会（書面開催）

ない、「入会申込書の様式が掲載されていない」などのケースが見受けられます。ホームページやメールを活用して、手間をかけずに思い立ったら直ぐに入会できる仕組みを作っておくことは重要でありますので、本部としてもホームページの入会手続きの充実を支援していきたいと思っております。

④首都圏では、「複数の地方本部が存在するため役割分担が不明確」、「グループ会社が多いため入会勧奨が十分にできない」等の課題がありますが、昨年、グループ会社への対応窓口を整理しましたので、関係地方本部と連携しながらグループ会社に対して電友会の活動や入会勧奨の理解と協力をお願いしていくこととします。

以上のような取り組みにより、入会勧奨と退会防止に努めていきたいと思っておりますので、会員の皆さまにも未加入者へのお声かけなどのご協力を、今後とも宜しくお願い申し上げます。

今年五月のNTT決算発表では、コロナ禍で社会のデジタル化が急速に進んだこともあり、過去最高の増収増益となり、当期利益は初めて一兆円を超えたとのことでした。また、今年度は、①新ドコモグループの組織再編による法人事業・スマートライフ事業の拡大、②海外事業の統合によるグローバル・ソリューション事業の拡大、③エネルギー事業の再構築による競争力強化などが予定されるなど、私たちOB・OGにとって大変頼もしく感じております。

電友会としては、引き続き、NTTグループの事業動向を理解し応援するとともに、NTTグループのCSR活動等に積極的に参加していくこととします。

令和4年度の事業運営にあたり、新型コロナウイルスが一刻も早く収束し、様々な行事や活動が再開されることを願いますとともに、会員の皆さまとご家族のご健勝をお祈りいたしまして、私の挨拶といたします。

## 電友会役員

|     |       |             |
|-----|-------|-------------|
| 会長  | 高部 豊彦 | (本社地方本部長)   |
| 副会長 | 片山 泰祥 | (東京地方本部長)   |
| 副会長 | 前田 幸一 | (関西地方本部長)   |
| 副会長 | 西尾 彰夫 | (ドコモ地方本部長)  |
| 副会長 | 山田 隆持 | (東京地方本部副本長) |
| 理事  | 吉村 辰久 | (関東地方本部長)   |
| 理事  | 小椋 敏勝 | (信越地方本部長)   |
| 理事  | 舞田 正幸 | (東北地方本部長)   |
| 理事  | 高石 茂  | (北海道地方本部長)  |
| 理事  | 伴 秀実  | (関西地方本部副本長) |
| 理事  | 中田 晴夫 | (東海地方本部長)   |
| 理事  | 岡本 金久 | (北陸地方本部長)   |
| 理事  | 川守 祐市 | (中国地方本部長)   |
| 理事  | 安達 嘉男 | (四国地方本部長)   |
| 理事  | 小田 尚見 | (九州地方本部長)   |
| 理事  | 熊本 敏彦 | (沖縄地方本部長)   |
| 理事  | 仲本 榮章 | (コム地方本部長)   |
| 理事  | 和才 博美 | (本部事務局長)    |
| 理事  | 星野 睦  | (本部事務局長)    |
| 監事  | 成宮 憲一 | (関東地方本部副本長) |
| 監事  | 橋本 涉  | (東海地方本部副本長) |
| 相談役 | 村上 治  |             |
| 相談役 | 林 豊   |             |
| 相談役 | 青木 利晴 |             |
| 相談役 | 鈴木 正誠 |             |

電友会会員の  
皆さまへ



## NTTグループ団体扱 火災保険

で住まいの安心を備えませんか？

ぜひ、きらら保険サービスにご相談ください。  
保険のプロとして最適なアドバイスをさせていただきます。

## 「団体扱火災保険」のメリット

メリット  
1

NTTグループだから団体扱のご契約で

10%割引に！

※ 大口団体割引は、2021年10月1日～2022年9月30日に保険始期日があるご契約に適用されます。(ただし、地震保険には適用されません)。大口団体割引は団体のお取引実績に応じて毎年10月1日に見直されます。

メリット  
2

保険料は

振り込みナシで便利！

〔退職者：口座振替〕

お問い合わせ先  
取扱代理店

NTTグループ総合保険代理店  
きらら保険サービス株式会社

お客様コンタクトセンタ

0120-590-251

受付時間 .....  
平日 午前9:00～午後4:00  
(土・日・祝日はお休みさせていただきます)

きらら保険

検索

<https://www.ki-ra-ra.jp/>

2022-008

## 総会 いろいろ

### 東京

午前中の総会に続き、電電千代田会は昭和37年8月「電電千代田倶楽部」として設立され、還暦を迎えることから「創立60周年記念祝賀会」を開催しました。

日時 令和4年6月30日(木)  
場所 東京ドームホテル

第1部 クラシックコンサート  
ヴァイオリン 横山 奈加子さん  
ピアノ 佐々木 京子さん



第2部 講演会  
与田 剛氏 (中日ドラゴンズ前監督)  
「私の野球人生～初めての監督経験から見えたこと～」



第3部 懇親会 前田会長あいさつ



### 沖縄

日時 令和4年6月3日(金)  
場所 沖縄パシフィックホテル



【定期総会】



仲本会長あいさつ 本部 片山副会長あいさつ

【生年長寿祝い(97歳・85歳の祝い)・懇親会】



【特別講演】

比嘉康春氏 沖縄芸能会会長  
前沖縄県立芸術大学学長



かぎやで風(演舞)を披露された平田真智子さん

### ドコモ

日時 令和4年5月18日(水)  
場所 ハイアットリージェンシー東京

【総会】



本部 高部会長あいさつ

【講演会】

第1部 井伊 基之氏  
(NTTドコモ代表取締役社長)  
「新ドコモグループの取組みについて」



第2部 江本 孟紀氏  
(プロ野球解説者・元参議院議員)  
「プロ野球を10倍楽しく見る方法」



### 《リモートで開催》

九州 日時 令和4年5月12日(木)  
場所 オリエンタルホテル  
福岡博多ステーション  
(地方本部と支部でリモート開催)



コム 日時 令和4年6月2日(木)  
役員・代議員・オブザーバーの27名出席で第2回年次総会をリモートで開催



庄司副会長あいさつ

### 《総会》

北陸 日時 令和4年5月18日(水)  
場所 ホテル日航金沢



関西 日時 令和4年5月26日(木)  
場所 KKRホテル関西

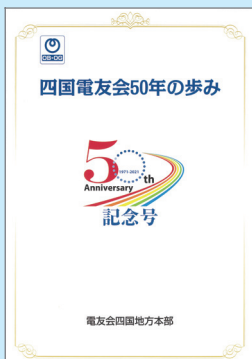


信越 日時 令和4年6月14日(火)  
場所 ホテルメトロポリタン長野



## 四 国

四国電友会50年の歩み  
創立50周年記念号発行  
(令和3年10月)



四国電友会と愛媛電友会の  
ホームページをリニューアル  
令和3年11月1日開設



## 沖 縄

会報誌で「復帰50年を語る」を企画  
(令和4年1月 第62号)  
復帰50年特別企画として、復帰当時とともに過ごした仲間たちの事業取り組みを魅せ、記録に残す事を目的に座談会を開催しました。  
次号8月発行の第63号でも特別企画「復帰50年を語る」を継続して掲載します。



### ASO (アクティブシニア支援機構) から「防災看視業務」の紹介

NTTファシリティーズが行う研修を受講して、修了試験に所定の成績を修めた方は、監視員としてASOから工事会社へ派遣しています。交換・搬送系の保守・試験・工事等7年程度の経験が必要です。  
東京・神奈川・長野・新潟・東北全県を担当していますが、今後、東海・四国へと拡大されます。



ASOの制服

Web研修受講模様

### 関西と東京の引っ越しのお知らせ

NTT西日本本社ビル移転に伴い関西はNTT West-icampusA棟へ、そして品川地域の再開発に伴い東京はNTT神田ビルへ引っ越しをしました。

## コロナ禍だからリモートやオンラインでセミナーや行事を開催

本社 オンラインセミナー(ZOOM方式)  
【大嶋明男講師の人生100年時代へのセミナー】  
第3回「相続登記の義務化と民法改正」

日時 令和3年5月21日(金)

講師 大嶋 明男氏

大嶋明男氏

(日比谷同友会会員)  
講師を含めて25名の参加で、チャット機能を使って数多くの質問が続き、熱のこもった素晴らしいセミナーでした。



東京 女性の会  
オンラインによる「相続対策セミナー」

日時 令和3年11月10日(水)

場所 NTT品川ツインズ14階セミナー室と  
サテライト会場(多摩・千代田・上野支部)  
及び自宅リモートなどの多地点

講師 住友生命 高尾 広樹氏

大賀女性の会会長あいさつ

電通千代田会 女性の会  
相続対策セミナー  
主催：Tokyo女性の会



沖縄 eスポーツ(エレクトロニック・スポーツ)大会開催

日時 令和3年5月19日(木)～20日(金)

那覇・宮古・八重山をwebexオンライン接続しカーレーシングタイム競技をチーム対抗戦で行ったことが、地元の放送局で「シニアがeスポーツに挑戦」として話題になりました。



離れた地域の会員と交流しながらレーシングゲームを楽しみました。

宮古の皆さん

「臨場感があって楽しかった」  
県内3か所つなぐ「eスポーツ」



オンラインeスポーツ大会(沖縄電通同友会)  
那覇市と宮古島市と石垣市3カ所を  
オンラインでつないで開催

## コロナ感染防止対策を徹底してサークルや教室を開催

本社 楽人会 コンサートを開催

日時 令和3年11月20日(土)

場所 豊島区南長崎ひびきホール

コロナ禍で中断していた第10回楽人会のコンサートを1年10カ月ぶりに開催し、演奏できる喜びに会員の意気込みも格別でした。楽人会は2013年に高島秀行氏の声かけで発足し「パッパからビートルズ」の理念を掲げています。



東京 「スマホタブレットカフェ」開催  
～ツイッターに挑戦～

日時 令和3年12月3日(金)

場所 品川ツインズO Bサロン

顔を合わせる事で、自粛疲れを少しでも解消できるのではと考え、感染対策を施して1年ぶりに実施しました。手軽につぶやきを投稿できる人気のSNSのツイッターを経験しました。



東北 青森支部  
「ねぶた制作教室」を開催

NTT青森支店のHANet Stationにて、ねぶた師北村春一さんを講師とした「ねぶた制作教室」を開催しました。凧絵やランタン作りが大変好評で、「とても楽しかった。」等の嬉しいお声が寄せられました。



北陸 福井県支部  
「陶芸教室」を開催

2年ぶりに、13名の会員と家族の参加を得て開催しました。ビデオで作り方を勉強した後、1kgの粘土を思い思いに捏ね、土に触れる楽しさを体験しました。



## 今も働いています！！私はこんな仕事をしています

信越 五十嵐 一也さん  
～蜜蜂が教えてくれたこと～

30年前から田舎暮らしの楽しみを求め、レンゲ草を栽培し、20年前から養蜂を始めました。蜜蜂の行動の全ては群れや種の繁栄です。都会の子に田舎の良さを伝えるとともに、田舎を見つめ直す事にもなり、私の残された人生が、次世代に田舎や自然の素晴らしさと価値を伝えていく事に役立てるのではないかと考えています。



東北 高石 茂さん  
～蔵王国定公園巡視員(宮城県臨時職員)～

電友会で「山の会」を作り、近郊の山々を活発に歩き回っています。また、宮城蔵王ガイド協会に所属し、四季を通して蔵王の案内をしています。7月～9月は宮城の臨時職員として月の半分は蔵王山域を彷徨し、たおやかな嶺の縦走や高層湿原に咲く多彩な高原植物など魅力に溢れた様々な顔の蔵王に接しています。



四国 小松 稔さん  
～大型トラックとともに～

増トン車と言われる15トンの平(ヒラ)・(軽トラの型で全長12m)に乗っていますが、ウィング(後ろの荷台が箱)で、干便にあたった事もあります。物流の世界は運転免許はしかり、自分で積み込んだり降ろしたりする場合もあるのでフォークリフトや玉掛け等の資格を取得して良かったと思います。



## おもしろいサークルや楽しい趣味をご紹介します

関東 山梨支部  
オートバイサークル「甲斐の風」

平成16年頃「甲斐の風」として安全第一に旨い物を食べ、珍しい物を見学しながら親睦を図ろうとの趣旨で発足し、18名で活動しています。平均年齢70才で暑い時期と寒い時期を除いて毎月1回の日帰りや年1回宿泊ツーリングを行っています。



関西 大阪東支部  
3Dプリンターを使って楽しいモノ作り

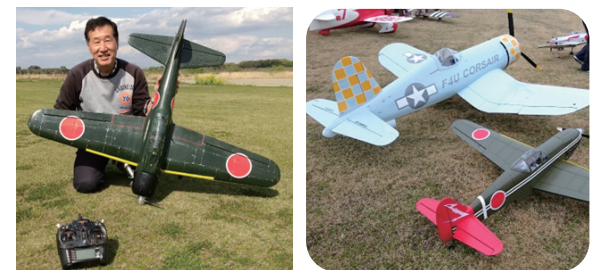
「新しい事にチャレンジしよう！」と始めたサークルです。Youtube動画による勉強会や3Dプリンタの使い方等を学び色々な造形品を作り、大阪東支部のロゴマークを作成しました。趣味性・実益性・利用方法等を意見交換しながら、幅広く活動していきたいと思います。



(注：ペンは作品ではありません)

ドコモ 山崎 親男さん  
～半世紀も続けている趣味～

河川敷でラジコン飛行機が飛んでいるのを見つけ、鬼怒川の国土交通省占有許可の飛行場に入会し、週末大勢のクラブ員と楽しんでいます。数少ない飛ばせる環境を維持するためにマナーを守り危険のないよう楽しんでいます。



## 令和３年度「事業報告」

令和３年度は、(１)仲間づくりと楽しい電友会活動の実践、(２)ボランティアや就労等の活動を通した世の中への貢献、(３)ＮＴＴとの連携と事業支援を柱としたが、令和２年度に引き続いて新型コロナの感染拡大の影響により、各種の行事や活動は、様々な感染予防対策で一部は実施したものの、大幅に自粛せざるを得ない状況となった。

### １．総会・評議員会の実施

令和３年７月６日の電友会本部の評議員会は「書面開催」とし、地方本部や支部の総会等についても大半が「書面開催」とした。

### ２．仲間づくりと楽しい電友会活動の実践

(１) 地方本部や支部のサークルやレクリエーション等の活動は、新型コロナの影響で大幅自粛となり、活動参加者は107千名で、新型コロナ感染前の元年度（224千名）に比べ▲52％減少した。活動にあたり、①マスクや消毒の徹底、②パーティション設置、③懇親会の自粛、④オンラインの活用など、感染予防を徹底した。

(２) 本部では、①全国の優良施策、②ボランティア活動表彰者、③本部の会議模様等を会報誌やホームページ等でタイムリーに情報発信した。なお、令和３年９月の「全国女性の会」は中止とした。

### ３．ボランティア活動等による世の中への貢献

#### (１) ボランティア活動による貢献

①令和３年度ボランティア活動表彰者は、活動賞35名、活動功労賞12名としたが、東京での表彰式は見送り、(i)表彰状を郵送、(ii)地方本部で表彰式を、地方本部が選択・実施した。

②「ボランティア活動物品支援」は69団体に233万円を支援した。

#### (２) 会員の就労ニーズへの対応

ＮＰＯ法人「アクティブシニア支援機構（ＡＳＯ）」は、自立した事業運営となって２年間が経過したが、新型コロナの影響等により、令和３年度は350名の就労（２年度は359名）となり、やや厳しい状況となった。

そうした中で、①持株会社と連携した社内外での就労開拓（氷河期世代就労支援）、②ＮＴＴファシリティーズ「防災看視業務」の地方拡大、③自治体の「スマホ教室への講師派遣」等に精力的に取り組んだ。

電友会としては、会員の就労ニーズ支援の観点から、ＡＳＯの取り組みに積極的に協力したところであり、引き続き、地方拡大の動向も注視しつつ、連携を密にして取り組んでいく。

### ４．ＮＴＴとの連携と事業支援

(１) 新型コロナの影響でＮＴＴや賛助会員との交流が十分にできない面があったが、会報誌にＮＴＴの幹部挨拶や事業動向等を掲載しＮＴＴグループ事業の理解を深めた。

(２) 一部の地方本部では、ＮＴＴからの要請と協力により、ＮＴＴグループ会社が開発した「elgana」（LINEと同様ツールでセキュリティに強い）等を導入し、会員コミュニケーションの維持・強化等に取り組んだ。

### ５．新型コロナの感染拡大に対する対応

(１) 地方本部等においては、地域の感染状況を見極めつつ、地元ＮＴＴと相談・連携し、①サークル活動や各種イベント等での工夫や自粛、②感染予防策の会員への周知、③事務局での在宅勤務や時差出勤など、感染防止に向けた対策に適切に取り組んだ。

(２) 地方本部の新型コロナ感染予防への支援策として、電友会本部の前年度繰越額のうち460万円（各20万円～40万円）を支援した。

### ６．会員の確保に向けた取り組みと財務の健全化等

令和３年度末の会員数は67,142名で、前年度末に比べ▲2,962名が減少し歯止めがかからない状態が続いている。そのような状況の中で、①退職者への入会勧奨、②「入会案内」の更改、③会費収納の徹底、④広告掲載やチラシ同封の拡大、⑤経費の効果的な使用等により、入会促進と財務健全化に継続的に取り組んだ。

(１) 複数の地方本部が存在する首都圏において、ＮＴＴグループ会社への対応窓口を明確化し、主要なグループ会社に対し電友会の活動や入会勧奨等の理解と協力をお願いしていくこととした。

(２) 新型コロナの影響等で「退職者説明会」が開催されないため、ＮＴＴ西日本では、令和４年１月、社内ホームページ（教えてNavi）の退職手続き案内の中に西日本エリアの地方本部ごとの入会案内や入会申込書等が掲載され、退職予定者が入会申込みし易い仕組みが作られた。

(３) 一部の地方本部では、未入会退職者への掘り起こし対策として「新規会員紹介促進活動」等を実施し、一定の成果を上げた。

(４) ＮＴＴグループの退職者向け情報誌「ゴールドンループ」へ関東と関西の地方本部の活動内容等を掲載し、未入会退職者に対し電友会への理解と入会の呼びかけを行った。

## 令和４年度「事業計画」

電友会は、人生100年時代にあって、会員の皆さまが社会環境の変化に柔軟に対応し、仲間や地域の繋がりを大切にしながら、健康で有意義なシニアライフを過ごしてもらうようにお役に立つことを基本に活動している。

この基本的な考え方をベースに、従前と同様、(１)仲間づくりと楽しい電友会活動の実践、(２)ボランティアや就労の活動を通した世の中への貢献、(３)ＮＴＴグループとの連携と事業協力を柱に取り組んでいく。

### １．仲間づくりと楽しい活動の実践

(１) 活動の大きな柱であるサークルやレクリエーション等の活動については、会員の仲間づくりと楽しい活動の実践に向け、魅力のある活動を展開する。

①アンケートや会報誌への投稿内容等により会員の意見・要望を収集し、会員ニーズに合った効果的な活動や施策を企画・実施する。

②会報誌、ホームページ、メール等の活用により、活動や行事への参加呼びかけ、活動内容の紹介など、会員コミュニケーションの充実を図る。

③健康寿命を延ばすための健康講演会・健康体操等に積極的に取り組むこととし、推奨施策としてその経費の一部を本部で支援する。

④各種活動にあたり、(i)感染予防の徹底、(ii)リモートを活用した活動、(iii)活動自粛など、様々な対応により安心・安全な活動に取り組む。

(２) 本部においては、①レクリエーション活動やイベント等の優良施策、②様々な分野で活躍する会員、③健康寿命を延ばすための健康施策、④ボランティア表彰受賞者の活動内容等を、会報誌・ホームページ・ブログ等でタイムリーに紹介・推奨する。

(３)「全国女性の会」は、２年間は新型コロナの影響で中止としたが、今年度は、リモート実施も検討しつつ開催する方向とする。

### ２．ボランティアや就労の活動を通した世の中への貢献

会員の中には、仲間や地域との繋がりを持ちながら様々なボランティア活動や就労活動に取り組んでいる。電友会としては、これら活動が地域社会へ貢献していくとの認識に立ち、積極的に推奨・支援していく。

#### (１) ボランティア活動による貢献

今年度も、様々な分野で活躍されているボランティアの優良活動を発掘し、ボランティア活動表彰を行う。また、電友会ボランティアサークルに対し、ボランティア活動物品支援金として費用面から支援していく。

#### (２) 会員の就労ニーズへの対応

シニアへの就労支援を行うＮＰＯ法人「アクティブシニア支援機構（ＡＳＯ）」では、ＮＴＴグループからの新たな業務創出に努めるとともに、持株会社と連携した社内外での就労開拓（氷河期世代就労支援）やＮＴＴファシリティーズ「防災看視業務」の地方拡大、一般市場の開拓（自治体デジタル活用支援事業への参画、スマホ教室への講師派遣、学校でのＩＣＴ教育への支援等）に積極的に取り組んでいくとされている。

電友会としては、就労機会の地方拡大の動向を注視しつつ、積極的に連携・協力していく。

### ３．ＮＴＴグループとの連携と事業協力

(１) 電友会が開催する総会等への地元ＮＴＴの幹部等への参加要請、②ＮＴＴグループが主催する退職者交流会やＣＳＲ活動等への参加、ＮＴＴグループ事業動向等の会報誌への掲載など、事業への理解と協力に取り組む。

(２) ＮＴＴグループのＣＳＲ活動に「チームＮＴＴ」の一員として参加し、ＮＴＴグループの企業イメージ向上に貢献していくとともに、ＮＴＴグループへの販売協力として会員からの販売情報の取次ぎに取り組む。

### ４．自然災害等への対応

(１) 大規模な自然災害に対し、緊急連絡体制の整備や日頃の備えを呼びかけ、万一、自然災害が発生した場合には、速やかに会員の安否確認や被災状況の把握に努め、必要により災害見舞金の贈呈を行うなど、会員の安心・安全に向けた取り組みを強化していく。

(２) 新型コロナへの対応として、会報誌やホームページ等を通じて、ＮＴＴや行政等の情報をベースに、感染予防の心得、新しい生活様式の実践例、行動制限緩和後の注意事項等を定期的に周知し注意喚起していく。

### ５．会員の確保と財務の健全化等

令和３年度末の会員数は 67,142 名で、令和２年度末に比べ▲2,962 名（▲4.2％）が減少し、減少傾向に歯止めがかからない状態が続いていることから、引き続き、ＮＴＴと連携した入会勧奨を地道に取り組んでいく。

①「退職者説明会」が開催されない場合には、退職予定者への入会案内の配付や入会働きかけについて、ＮＴＴグループへ依頼する。

②ＮＴＴ西日本では、今年１月、「退職手続きNavi」の中に電友会の入会案内や入会申込書等がバナー掲載され、退職予定者が入会申込みし易い仕組みが作られたが、他の会社にも対し同様な扱いをお願いしていく。

③既退職者については、会員ネットワークを最大限に活用して入会希望情報の入手に努める。（一部では新規会員紹介キャンペーン等を実施）

④地方本部や支部のホームページは、入会案内や入会申込書が掲載されていないケースが見受けられることから、ホームページでの入会手続きの充実に取り組む。

⑤複数の地方本部が存在する首都圏では、前年度に整理したＮＴＴグループへの対応窓口をベースに入会勧奨の取り組みを強化する。